

血液検査技師の理想像を考える～医師が血液検査技師に求める「タスク」とは？

◎広瀬 逸子¹⁾

社会医療法人峰和会 鈴鹿回生病院¹⁾

血液内科医が検査技師に求めている「タスク」とは・・・

～実際の臨床の声を聞いてみましょう～

検査結果を一番に確認するのは私たち検査技師です。

単に結果を返すだけでなく診断にどのように結びつけるのか、どのような疾患を疑い、血液像は至急で見た方が良いか？次にどういう検査が必要なのか考えて業務にあたることが重要です。

また輸血に関しても、患者情報・疾患よりすぐに必要なかどうかの判断はできます。

これらも医師に対しての「タスク」にあたるのではないのでしょうか？

そして血液カンファレンスに参加する重要性。血液形態は技師の強み！！

そこでどのようなことをしたら良いのか検査技師の役割を臨床の声とともにみんなで考えましょう。